

No. 720

# 17才の自衛隊

112F

10月29日、明治神宮外苑の国立競技場前で、自衛隊の観閲式が行なわれました。陸・海・空各自衛隊の4,500人が参加、国産の61式戦車、地対空ミサイル・ホークやナイキアジャックスなどが、ごう音を立てて行進します。

警察予備隊として創設されてから、17年目の自衛隊です。

# 台風34号南紀に大被害

114F

季節はずれの台風34号は、紀伊半島中心に大被害をもたらした。

10月27日深夜、台風圏内の紀伊半島南岸三重県熊野市大泊の国道42号線の工事現場では山津波発生。

鉄砲水は、飯場もろとも30人を押し流し、死者、行方不明、23人。山津波の恐怖をさまざまと物語っている。

34号はまたしても深いツメ跡を残したのだ。

# しめやかに国葬

375F

10月31日、吉田茂元首相の功績をたたえ、戦後初の国葬が行なわれました。

長男の吉田健一さんに抱かれた吉田さんの遺骨は儀仗隊に守られ武道館へ。

4万本の菊が飾られた式場には内外の参列者6,500人が、集まり吉田さんの死をいたみました。

こうして、戦後の歴史に大きな足跡を残した吉田さんは永遠の眠りについたのです。